

案内

— スチューデント・ウィーク —

今週はスチューデント・ウィークとして全ての礼拝で、学生の中のクリスチャンの方々に証詞をしていただきます。証詞とは、その人がいつどのようにキリスト教信仰を持つようになったのか、キリスト教と出会う前と後では生き方がどのように変化したのかなどを、自分の言葉で語って伝えることです。

今年度は、以下のキリスト教推薦入学生の会、ピスティス(経済学部)、アポストレー(法学部)、イクサス会(経営学部)、エルピス(国際政治経済学部)、エクレシア(総合文化政策学部)、スタウロス(社会情報学部)に所属する学生と、ハンドベル・クワイア、青山キリスト教学生会のクリスチャンの学生の計11名が証詞をします。また、1名のオルガニスト養成講座受講生が奏樂の奉仕をします。

青山学院クリスマス・ツリー点火祭 ～降誕を待ち望む礼拝～

イエス・キリストの降誕を待望する「待降節」を期して礼拝を行い、各キャンパスのクリスマス・ツリーに灯をともします。当日は授業を短縮して行います。

日時 12月1日(金) 青山キャンパス 17時50分～18時30分
相模原キャンパス 16時40分～17時20分

ランチタイム・コンサート

日時 12月6日(水) 12時40分～13時10分
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂
演奏 越川 伊豆美(大学オルガニスト)

大学ゴスペル・クワイア クリスマス・コンサート

日時 12月9日(土) 16時開演
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話・スマートフォンは必ず電源を切るかマナーモードにして下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

青山学院大学礼拝週報

2017. 11. 27.

神の国節第25週

No. 29

スチューデント・ウィーク

聖書の人々 [26]

「アモス」 Amos

アモスは紀元前8世紀中葉に北王国イスラエルに登場した預言者です。そのころイスラエルは経済的繁栄の只中にありました。しかし、その一方で貧富の格差が広がり、貧しい人々は指導者層によって虐げられていました。その「社会正義」の欠如を憂い、アモスはイスラエルに対して厳しい裁きを告げました。「わが民イスラエルに最後が来た」(8:2) という神の言葉はその典型です。

しかし、アモスは一方的に厳しい言葉を語った預言者ではありません。それは次の言葉に示されています。「まことに、主はイスラエルの家にこう言われる。／わたしを求めよ、そして生きよ。」(5:4)。この言葉は「善を求めよ、悪を求めな」(5:14) とも言い換えられています。神を求め、正義を行うことをひたすら訴えかけたのが預言者アモスでした。「正義を洪水のように／恵みの業を大河のように／尽きることなく流れさせよ。」(5:24) という言葉はキング牧師がしばしば引用した言葉としても知られています。



今年度主題聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝なさい。

これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。

(テサロニケの信徒への手紙 一 第5章 16～18節)

今週の聖句

「わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救い主である神を喜びたたえます。」(ルカによる福音書 第1章47節)

解説：この歌は主イエスの母マリアの歌った信仰の言葉です。いつ歌ったかという、天使の語った言葉が真実だと確信したときです。そのとき「身分の低い、この主のはしのためにも目を留めてくださったからです」という言葉が自然と出てきました。神様がこんな自分と共にいてくださることを知るとき、神を喜びたたえる心が自然と生まれてくるのです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時) (夕礼拝／火・18時～18時30分)

11月27日(月)

司式 西谷 幸介
おむつか
証詞 大塚みひみ
(国際政治経済学部3年)

前奏 奏楽 縦 青柳 智子
坂戸 真美

招詞

讃美歌 (灰色) 484

聖書 1テサロニケ 5:10
(新378頁)

証詞 「ずっとそばに」

祈祷

頌栄 (灰色) 28

祝祷

後奏

11月28日(火)

司式 大島 力
やまもと あやの
証詞 山本 綾乃
(国際政治経済学部4年)

前奏 奏楽 作井清雅子

招詞

讃美歌 (茶色) 520

聖書 エステル 4:14
(旧768頁)

証詞 「導かれる人生」

祈祷

頌栄 (茶色) 541

祝祷

後奏

夕礼拝

11月28日(火)

コンテンポラリー礼拝

司式 シュー士戸 ポール
やまだ しゅうへい
証詞 山田 修平
(経営学部3年)

聖書 マタイ 22:36～39
(新44頁)

奉唱 “Amazing Grace”

証詞 「寄り添ってくださるお方」

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

11月27日(月)

司式 大宮 謙
はやし まさひろ
証詞 林 正浩
(経済学部4年)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 (茶色) 66

聖書 マタイ 7:7,8
(新11頁)

証詞 「僕の原点」

祈祷

頌栄 (茶色) 540

祝祷

後奏

11月28日(火)

司式 福嶋 裕子
いしかわ まい
証詞 石川 真衣
(法学部4年)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 (茶色) 270

聖書 IIコリント 4:16～18
(新329頁)

証詞 「大ピンチの恵み」

祈祷

頌栄 (茶色) 544

祝祷

後奏

11月29日(水)

司会 David Reedy
ひかだ えりや
証詞 深田恵利也
(社会情報学部4年)

前奏 奏楽 坂戸 真美

招詞

讃美歌 (茶色) 312

聖書 ルカ 19:1～10
(新146頁)

証詞 「本当に
価値ある人生」

祈祷

頌栄 (茶色) 539

祝祷

後奏

11月29日(水)

ハンドベル・クワイアによる礼拝

司会 文4日高 響子
しみず めぐみ
証詞 清水 恵
(経済学部4年)

前奏 奏楽 越川伊豆美

招詞

讃美歌 (茶色) II191

聖書 Iコリント 10:13
(新312頁)

奉鐘 “O come, O come, Emmanuel”
証詞 「つらい時こそ心を1つに」

祈祷

奉鐘 “Glorious Things of Thee Are Spoken”
頌栄 (茶色) 542

祝祷

後奏

11月30日(木)

司式 塩谷 直也
もちづき だいぢ
証詞 望月 大地
(法学部3年)

前奏 奏楽 松浦 光子

招詞

讃美歌 (茶色) 354

聖書 コヘレト 3:11a
(旧1037頁)

証詞 「与えられたもの」

祈祷

頌栄 (茶色) 543

祝祷

後奏

12月1日(金)

司式 高砂 民宣
かく まなみ
証詞 加来 愛美
(総合文化政策学部2年)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 「望みも消えゆくまでに」

聖書 Iヨハネ 4:8
(新445頁)

証詞 「神の愛」

祈祷

頌栄 (灰色) 29

祝祷

後奏

11月30日(木)

青山キリスト教学生会による礼拝

コンテンポラリー礼拝

証詞 村尾 想
むらお そう
(社会情報学部4年)

聖書 エフェソ 4:7～16
5:10
(新356、358頁)

証詞 「かみさまからのおくりもの」

12月1日(金)

司式 福嶋 裕子
かん しひ
証詞 姜 志喜
(総合文化政策学部4年)

前奏 奏楽 鷺 晶子

招詞

讃美歌 (灰色) 200

聖書 イザヤ 43:4
(旧1130頁)

証詞 「イエスPIにプロデュース
される人生」

祈祷

頌栄 (灰色) 29

祝祷

後奏

讃美歌(灰色): 讃美歌21
讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編